



各 位

平成28年3月24日

会 社 名 株式会社エム・エイチ・グループ 本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1 丁目11-1 代 表 者 代表取締役社長 佐 藤 文 彦 (コード番号) 9439 問い合せ先 取 締 役 小 林 繁 之 (TEL) 03-5411-7222

中華人民共和国における新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、中華人民共和国(以下「中国」という)における新たな事業を開始することについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 事業開始の趣旨

現在、当社グループは日本国内を中心に美容室運営事業を展開しております。地域別セグメントによる売上高、利益の90%以上は日本国内の事業が占めております。しかしながら、現在の日本の美容室運営ビジネスはすでに成熟期を迎えており、店舗間の競争は激化し、今後体力のない美容室が淘汰されるという構図はより明確なものになると予想され、楽観視できない状況にあります。当社グループはアジア10ヶ国でモッズ・ヘアサロンを展開できるライセンスを所持しており、現在、海外では韓国及び台湾でサロンを展開しており、今後海外での事業展開の重要性は更に増してまいります。

当社は、平成27年5月から同年6月までの間で実施されました株式公開買付けにより当社の筆頭株主は剣豪1号投資事業有限責任組合に異動いたしました。本公開買付けを機に当社は中国美容市場への参入準備を進めてまいりました。中国の美容産業は、近年急速なスピードで発展しており、特に高所得者層を中心にハイエンドな美容サービスへのニーズも高まっております。一方で、日本の美容師免許のような公的制度はなく、技術レベルに大きなバラつきがあります。また、ハイエンドかつ国際的なヘアサロンチェーンが非常に少ないのも特徴です。このような市場環境のもとモッズ・ヘアが提供するサービスにおいても潜在的な需要は高いと見込んでおります。

当社は日本と同様に、中国でただ看板を増やすのではなく、当社の持つ技術やサービスを通じて一人でも多くのお客様に喜んで頂きたい。そしてその結果が業績に反映され、企業価値の増大につながるものと考えております。

# 2. 新たな事業の概要

# (1) 新たな事業の内容

中国の美容産業は成長ステージにあり、ポテンシャルを秘めた市場と高まるニーズは非常に魅力的 でありますが、一方でリスクがないとは言えません。

中国国内において今後3年で100店舗のモッズ・ヘアサロンの出店を計画しておりますが、事業立ち

上げ時の先行投資によるコストの軽減及び店舗展開のスピードを重視することを目的として、次の役割分担で取り組んでまいります。

日本と同様に、ハイエンドサロンとしてチェーン展開をするには、技術やサービスを安定供給する 仕組みが必要となります。そこで北京三里屯に第1号店を出店し、順次、上海、広州、深圳、大連、 杭州、成都など主要都市を中心に「モッズ・ヘア」のモデルとなるフラッグシップサロンの開設及び アカデミーをはじめとした教育体制の整備とそれらの運営を当社グループが行います。一方で中国国 内のパートナーとなる北京不二发门健康管理有限公司とマスターフランチャイズ契約を締結し、同社 がフランチャイズサロンの開拓を行ってまいります。もちろん、当社グループと北京不二发门健康管 理有限公司は相互協力体制のもと前述の出店計画の達成に向けて取り組んでまいります。

# (2) 当該事業を担当する部門 当社BS事業部

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容 当初の支出金額は50,000千円を予定しています。

### 3. 日程

(1) 取締役会決議日	平成28年3月24日
(2) 事業開始期日	平成28年4月4日(予定)

### 4. 相手先の概要

4. 10 1 70 17 19 2			
(1) 名称	北京不二发门健康管理有限公司		
(2) 所在地	中華人民共和国北京市朝阳区酒仙桥将台路14号5幢二层98205室		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 宋 宇海		
(4) 事業内容	美容業		
(5) 資本金	授権資本金	100百万人民元	
	払込資本金	0人民元(注)	
(6) 設立年月日	平成27年12月17日		
(7) 大株主及び持株比率	宋宇海 90%、贾子超 10%		
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	当社取締役が代表を兼務しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者へ	間本小車本。芸小いたして十	
	の該当状況	関連当事者へ該当いたします。	

(注)中国の会社法の規定には授権資本金と同額の払込は義務づけられておりません。そのため、現時点において同社の資本金の払込はなされておりません。

# 5. 今後の見通し

本件に伴う当社の連結業績、個別業績に与える影響は現在のところ軽微であると考えておりますが、当社の業績に与える影響が生じる場合には速やかにお知らせいたします。